

スタートアップマニュアル

スタートアップマニュアル

Version 1.0

目次

第 1 章	ごあいさつ	3
第 2 章	コントロールパネルのご案内	4
	2-1. ご準備いただくもの	4
	2-2. ログイン方法	5
	2-3. コントロールパネル トップページ(システム画面)	6
	2-4. ログインパスワードの変更	8
	2-5. ログインパスワードを忘れた場合.....	9
第 3 章	メール設定について	10
	3-1. メールアドレスの新規作成	10
	3-2. メールユーザーへ案内する	13
	3-3. スпамフィルター設定.....	14
第 4 章	WEB サイトを公開する	16
	4-1. ご準備いただくもの	17
	4-2. コントロールパネルのファイルマネージャーを利用する.....	18
	4-3. FTP ソフトを利用する.....	20
	4-4. FTP ログイン情報の変更について	23



第1章 ごあいさつ

この度は、Future Web2 をご契約頂き、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、FutureWeb2 のご契約者様に提供されるコントロールパネルのご案内をいたしております。レンタルサーバーを利用するに際して、基本的な設定となるメールアドレスの新規作成と、WEB サイトの公開についても併せてご説明させていただきます。

FutureWeb2 の利用について、各種マニュアルをご準備いたしております。

<http://www.futureweb.jp/support/manual.html>

一般的なメールソフトや、FTP ソフトの設定方法はこちらからご確認ください。

<http://www.futureweb.jp/support/setting.html>



第2章 コントロールパネルのご案内

コントロールパネルは、FutureWeb2 の契約管理や、各種設定を行っていただくものです。

2-1 . ご準備いただくもの

コントロールパネルにログインするためのログイン情報は、FutureWeb2 をお申込時に、お客様ご自身でご入力いただいたものです。お申込時の「メールアドレス」「パスワード」が必要となりますのでご準備ください。

コントロールパネル URL : <https://manage.futureweb.jp/cp/>

メール : お申込時に入力されたメールアドレス

パスワード : お申込時に設定されたパスワード

コントロールパネルのシステムタブをクリックした時に表示される画面は、PLESK のドメイン管理者の画面と同じ画面になります。詳細な操作方法につきましては、「PLESK ドメイン管理者ガイド」をご覧ください。


PLESK のドメイン管理者画面には、下記よりログインが可能です。

PLESK URL : <https://ドメイン名:8443/>

ログイン : ドメイン名

パスワード : お申込時に設定されたパスワード

2-2 . ログイン方法



コントロールパネルの URL にアクセスし、ご準備頂いた「メールアドレス」「パスワード」を入力して<サインイン>ボタンを押してください。

【コントロールパネルログイン時のエラーについて】

コントロールパネルへログインした際に、証明書エラーが表示される場合がございます

コントロールパネルとお客様のパソコン間の通信は、自己署名による SSL 証明書で SSL 認証を行うことにより、インターネット上の盗聴を防ぐ設定が施されています。

自己署名の SSL 証明書を用了場合には、一部のウェブブラウザでは「セキュリティの警告」画面が表示される場合がございます。この警告画面については、例外設定や、SSL 証明書のインストール作業をブラウザに行う事によって、表示されないようにする事が可能です。

詳しくは各ブラウザのヘルプドキュメントや、Web サイト上のサポートをご確認ください。

- ・ Internet Explorer 7

<http://support.microsoft.com/kb/931850/ja> より設定方法をご確認ください。

- ・ FireFox3

「安全な接続ができませんでした」というセキュリティの警告画面が表示されます。FutureWeb2 のコントロールパネルを「例外」として設定し、SSL 証明書のインストール作業を行っていただきますと、以後は警告画面を表示させないように設定することが可能です。

1. コントロールパネルにアクセス
2. 「安全な接続ができませんでした」というウィンドウが表示されたら「例外として扱うこともできます」をクリックしてください。
3. 切り替わった画面で「例外を追加」をクリックしてください。
4. 「セキュリティ例外の追加」というウィンドウが表示されましたら「証明書を取得」ボタンをクリックしてください。
5. 証明書の状態欄にある「次回以降もこの例外を有効にする」にチェックを入れ、「セキュリティ例外を承認を」をクリックしてください。
6. コントロールパネルのログイン画面が表示されたらログイン情報を入力し、サインインをクリックしてください。
7. 「安全な接続ができませんでした」という画面が再度、表示された場合は上記の 2~4 を繰り返してください。
8. 「確認」ウィンドウが表示されたら、ログイン情報を再送しするため「再送信」ボタンをクリックしてください。
9. 「コントロールパネル」へのログインが完了します。次回以降は警告画面が表示されなくなります。



FTP のログイン情報の変更を行います。



Basic 認証(ウェブアクセス制限)の設定を行います。



作成された HTML ファイルのアップロードを行うことが可能です。

2-4. ログインパスワードの変更

コントロールパネルのマイアカウントのタブをクリックしてください。



個人設定 グループに、個人プロフィールのアイコンが表示されています。

クリックすると、現在の管理者情報が表示されますので <編集> ボタンを押してください。

個人プロフィール が表示されます。

個人プロフィール	
名称	敬称 名 * ミドルネーム組み入れ 姓 *
	<input type="text" value=""/> <input type="text" value="鈴木"/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value="一郎"/>
性別	<input type="text" value="男性"/>
メール *	<input type="text" value="test@future-s.com"/>
新しいパスワード	<input type="text"/>
パスワードの再入力	<input type="text"/>
言語	<input type="text" value="Japanese"/>
スキン	<input type="text" value="WinXP"/>
タイムゾーン	<input type="text" value="GMT (+09:00) Asia / Tokyo"/>

「新しいパスワード」と「パスワードの確認」を入力し、<更新>ボタンを押してください。

言語

選択できません。

スキン

変更すると、管理画面のカラーが変わります。

タイムゾーン

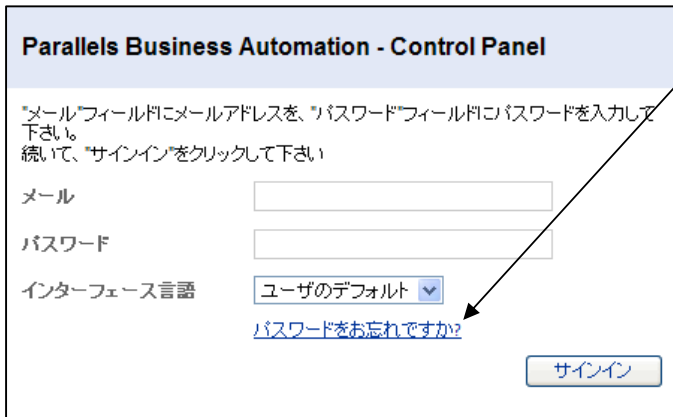
居住地にあわせてください。

『個人設定が正常に更新されました』と表示されれば、パスワード変更が完了します。

2-5. ログインパスワードを忘れた場合

ログインパスワードを忘れてしまった場合は、再設定が可能です。

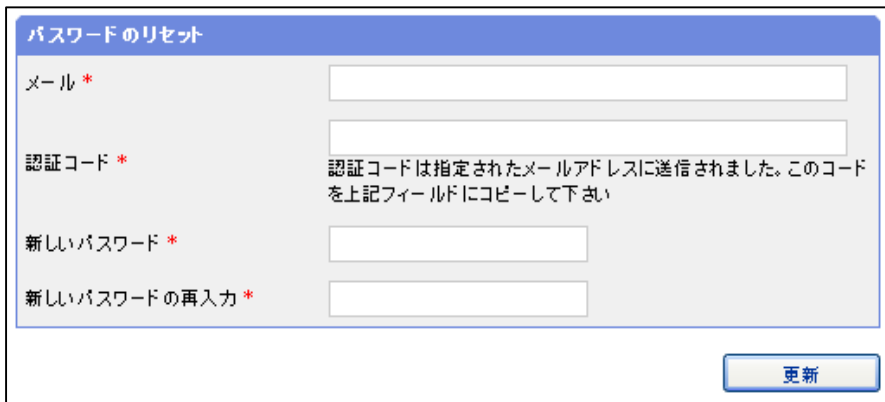
コントロールパネルのログイン画面にアクセスしてください。



ログイン画面の「パスワードをお忘れですか?」をクリックしてください。

パスワードリマインダの画面が表示されますので、メールアドレスを入力して、送信ボタンをクリックしてください。

認証コードがメールにて送信されました というメッセージと、以下のパスワードリセットの画面が表示されます。



メール
メールアドレスを入力してください。

認証コード
管理者メールアドレス宛に認証コードが記載されたメールが送信されております。ご確認のうえ、入力して下さい。

新しいパスワード
新しいパスワードの再入力
任意のパスワードを入力して下さい。

入力後、<更新>ボタンをクリックしてください。

ログイン画面が表示されれば、パスワードの再発行が完了となります。

認証コードが記載されたメール本文の URL にアクセスした場合、メールと認証コードが自動的に入力された状態となっています。パスワードの再発行が完了すると、メールで完了のお知らせが送付されます。

【パスワード変更時の注意点】

「コントロールパネル」へのログインパスワードはセキュリティの関係上、制約が設けられています。下記にて登録文字列についての主な禁止事項をご案内しておりますので、パスワード変更の際の参考にして下さい。

辞書に登録されているような一般的な単語。

例) rental など

メールアドレスの「@」前の部分に使用されている文字列と同じ文字列。

(一度システム上に登録されたメール名は辞書単語と同様に扱われます。)

メールアドレスで使用された文字列(=2 の内容)の単純な 2 回以上の繰り返し。

「 」(クォーテーションマーク)、スペース等を含んだもの。

5 文字以下、15 文字以上の文字列


6 から 14 文字が登録条件です。


abc123 のように法則的で、予測しやすい文字列。

kodomo のように 4 種類以下の文字(この場合は k,o,d,m)で構成された文字列。

第3章 メール設定について

3-1. メールアドレスの新規作成

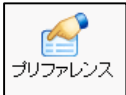
システム画面のサービス グループにある  のアイコンをクリックしてください。

ドメイン(契約ドメイン)のメールアドレスという画面に切り替わりますので  をクリックして頂きますとメールアドレスの作成画面が表示されます。

【メール設定画面のその他のアイコンについて】



クリックするとメールサービスが無効となります。
アイコンの画像もスイッチオフという画像に変更されます。



設定されていないメールアドレス宛にメールが送付されてきた場合の対応方法を設定することが可能です。デフォルトでは受け取り拒否の設定となっております。

メールアドレスの作成 上

メールアドレスプロパティ

メールアドレス名 * @

古いパスワード 無

新しいパスワード

パスワードの確認

コントロールパネルアクセス

ボタンラベルの長さ

インターフェース言語 JAPANESE (Japan) ▼

インターフェーススキン WinXP Reloaded Compact ▼

複数セッションを許可する

インターフェース画面が完全に表示されるまで、ユーザがコントロールパネル上での作業を行えないようにする

メールボックス

メールボックス

メールボックスクォータ ドメイン(無制限)のデフォルト設定
 サイズ入力 KB

* 必須フィールド

メールアドレスプロパティ
メールアドレス名の@より前にご希望の文字列を入力して下さい。

「新しいパスワード」と「パスワードの確認」にアルファベットと数字の両方が含まれる 5 桁以上の文字列を入力してください。

【注意】 パスワードの一部にメールアドレスの@より前の部分が含まれていたり、単純すぎる文字列、辞書に登録されている単語を入力された場合は、エラーとなります。

コントロールパネルアクセス
メールユーザー用コントロールパネルの設定を行います。

メールボックス
・メールボックスクォータ
メールボックスのサイズを設定していただけます。設定された容量を超えますとメール受信が出来なくなりますのでご注意ください。
初期設定では無制限になっております。

メールアドレス名、パスワードの入力を行い、<OK>ボタンを押すと設定完了です。

設定したメールアドレスの詳細設定画面が表示されます。

test@ > メール >

ツール

新しいメールアドレスの追加 プリファレンス メールボックス 転送 メールグループ 自動応答 Webメール スпамフィルター設定

情報

コントロールパネルアクセス	<input checked="" type="checkbox"/> オン	メールボックス	<input type="checkbox"/> Off
転送	<input checked="" type="checkbox"/> オン	自動応答	<input checked="" type="checkbox"/> オン
メールグループ	<input checked="" type="checkbox"/> オン	SpamAssassin	<input type="checkbox"/> Off
アンチウイルス (なし)	<input type="checkbox"/> Off		

メールエイリアス

メールエイリアス なし

コントロールパネルアクセス(プリファレンス)

メールパスワードの変更が可能です。

管理者側でパスワードの変更をされる場合には、こちらから変更が可能です。コントロールパネルアクセスの横にある[オン]もしくは ツール グループのプリファレンスをクリックするとメールアカウントプロパティが表示されますので、「新しいパスワード」と「パスワードの確認」を入力し、<OK>ボタンを押してください。

メールボックス

メールボックスについて使用するかどうかの選択や、メールボックスの大きさについて設定が可能です。

転送

転送先メールアドレスの設定を行います。設定できるメールアドレス数は1つです。

自動応答

設定したメールアドレスでメールを受信すると、自動で返信する機能の設定を行います。

メールグループ

メールグループには複数のメールアドレスを登録することが可能です。(登録数の制限はございません)

設定したメールアドレスでメールを受信すると、登録されたメールアドレス宛にメールが転送されます。

SpamAssassin、アンチウイルス

FuttrueWeb2 ではこの機能を提供していません。(スパム対策・ウイルス対策は、別途標準で提供しております)
各種メール機能を有効化するには<オン/off> ボタンをクリックし、<オン>の状態にしてください。

コントロールパネル上部の<システムタブ>をクリックし、メイン画面の<メール>アイコンをクリックすると、設定されたメールアドレス一覧が表示されます。メールアドレスの前にある各アイコンをクリックすると該当メールアドレスの詳細な設定を行うことができます。



各アイコンの上にあるアルファベットについてご案内いたします。

- | | | | |
|---|----------------------|---|-----------------------------------|
| L | コントロールパネルのパスワード変更 | B | メールボックス設定 |
| R | メールの転送設定 | A | 自動応答設定 |
| G | メールグループ設定 | | |
| S | SpamAssassin 設定 / av | | アンチウイルス設定 (FutureWeb2 では提供していません) |

各機能を有効にするためには設定完了後に、<スイッチオン>のアイコンをクリックしてください。



3-2 . メールユーザーへ案内する

メールアドレスの新規発行が完了したら、メールを実際に利用される方(メールユーザー)に、パスワードなどのメール設定情報を、ご案内してください。

<メールソフトへの設定について>

代表的なメールソフトの設定方法について、『メール設定マニュアル』、『メールユーザーガイド』にてご案内致しております。マニュアルについては、弊社サイトからダウンロードしてください。

<http://www.futureweb.jp/support/manual.html>

メールソフトの設定方法について、弊社サイトの<各種設定>からもご確認いただけます。

<http://www.futureweb.jp/support/setting.html>

FutureWeb2 ではメールユーザー様ごとに管理画面(Plesk)をご利用いただくことが可能です。Plesk ではメールユーザー様ご自身で、パスワードの変更や、スパムフィルター設定を行って頂くことが出来ます。

【Plesk ログイン情報】

URL	: https://ドメイン名:8443/
ログイン	: 設定したメールアドレス
パスワード	: メールアドレス新規発行の際に入力されたパスワード

管理者様側にてメールパスワードの一元管理や、スパムフィルター設定を行われる場合、Plesk については個別に案内する必要はないかと思われます。Plesk は必ず使用しなければならない機能ではございませんので、管理者様やメールユーザー様の利用環境に合わせてご自由に活用下さい。

メールユーザー様側でパスワード変更をされて、パスワードがわからなくなった場合には、管理者様側にてパスワード変更を行い、メールユーザー様に新しいパスワードを通知してください。

3-3. スпамフィルター設定

スパムフィルター設定では、自動振り分けルールとキーワード振り分けルールを設定・使用してメールをフィルタリングすることが可能です。スパムフィルター設定はドメイン管理者レベル、メールユーザーレベルで設定していただけます。

ドメイン管理者レベルで設定された場合、全ての受信メールがユーザー毎のメールボックスに届けられる前にフィルタリング処理されます。ドメイン管理者レベルのフィルタリング処理を通過してきた場合や、ルールが未設定の場合、メールユーザーレベルの設定に従って処理されます。「自動振り分けルール」「キーワード振り分けルール」の順に評価されます。

スパムフィルター設定は、以下の手順より設定が可能です。

【ドメイン管理者レベル の設定を行う場合】

1. コントロールパネルにログインしてください。
2. **[サービス]**グループの**[スパムフィルター設定]** のアイコンをクリックして下さい。
そのドメインを利用する全てのメールアドレスに振り分けルールが適用されます。

【メールアドレス単位で設定する - ドメイン管理者が設定する場合】

1. コントロールパネルにログインしてください。
2. **[サービス]**グループの**[メール]** のアイコンをクリックして下さい。
3. 設定されているメールアドレスの一覧が表示されますので、該当のメールアドレスをクリックして下さい。
4. **[ツール]**グループの**[スパムフィルター設定]**のアイコンをクリックします。

スパムフィルターでは以下の設定を行うことが可能です。

自動振り分けルール

【未設定】をクリックして下さい。(2回目以降、設定条件が表示されます)

・ レベル

全てのメールは、スパム自動判定プログラム(McAfee)より評価点を与えられています。

評価点が高いほど、迷惑メールである可能性が高くなります。

レベルの設定では、この評価点を基準にフィルタリングを行います。

レベルが「強い」ほど、より評価点の「低い」(迷惑メールである可能性の「低い」)メールが振り分けの対象となります。

レベルは、「強い」「やや強い」「標準(推奨)」「やや弱い」「弱い」の5段階です。

迷惑メールとみなされてメール受信ができない場合、レベルの値を変更し、フィルタリングレベルを調節してください。

・ 処理 (迷惑メールと見なされたメールの処理を指定します)

自動的に削除したい場合は、**[該当のメールを削除する]**オプションを選択します。

転送したい場合は、**[該当のメールを下記アドレスに転送する]**オプションを選択し、転送先アドレスを設定します。

転送先アドレスが複数の場合は、改行区切で設定して下さい。

設定が完了したら<OK>ボタンを押して下さい。

キーワード振り分けルール(最大 10 ルールまで設定可能です)

新規作成の場合は、[ツール]グループの[新しいキーワード振り分けルールの追加]をクリックします。

変更の場合は、変更対象の[キーワード振り分けのルール]をクリックします。

複数のキーワード振り分けルールが設定されている場合、「No.1」「No.2」...と降順にルールの評価が行われます。

・ **対象** (フィルタリングの対象となるメールの要素(件名・本文等)を指定します)

任意のメールヘッダをフィルタリングする場合は「その他のヘッダ」を選択し、対象となるヘッダを設定して下さい。

対象は、「サブジェクト」「送信元(From ヘッダ)」「宛先(To ヘッダ)」「Cc ヘッダ」「本文」「その他のヘッダ」から選択できます。

・ **キーワード** (設定したキーワードが[対象] に含まれていた場合、迷惑メールと見なして処理を行います)

キーワードが複数の場合は、改行区切で設定して下さい。

「すべて」のキーワードを含む場合や、「いずれか」のキーワードを含む場合等の条件指定が可能です。

・ **処理** (迷惑メールと見なされたメールの処理を指定します。)

自動的に削除したい場合は、[該当のメールを削除する]オプションを選択します。

転送したい場合は、[該当のメールを下記アドレスに転送する]オプションを選択し、転送先アドレスを設定します。

転送先アドレスが複数の場合は、改行区切で設定して下さい。

設定が完了したら OK ボタンを押して下さい。(処理オプションを設定されていないとエラーとなります)

ルールを削除するには、[ルールリスト]タブからエントリを選択し **X** [選択対象を削除]をクリックします。

削除を確認して[OK]をクリックします。

第4章 WEBサイトを公開する

サービス開始後、契約されたドメインでアクセスされた場合、以下の初期ページが表示されます。

Welcome



You see this page because you have set up your Web server for serving a new site, but have not uploaded the site content yet.


You can do the following:

- Upload your Web site contents using FTP.
- Install Web applications on your site: an image gallery, a discussion forum, a blog, an online store, a chat, and many other applications.
- Create a Web site using **Parallels Plesk Sitebuilder** wizard, if this service is available from your hosting provider.
- Decorate your site with **images from Fotolia**.

Login to Plesk control panel: <https://hosomi-test.biz:8443>

Test Pages

Plesk Control Panel ships with several test pages that you can use for checking the scripting features, testing database connections and mail sending. Click an icon to see test pages for different scripts:

 ASP	 SSI	 PHP
 ColdFusion	 Perl	 Python
 FastCGI	 Miva	

Top News

[Join Be Communities...](#)
Sponsored Link

[State takes emissions fight to EPA...](#)
Los Angeles Times Fri Mar 06 2009 16:59:41 GMT+0900

[Obama foreclosure plan won't help many in California...](#)
Los Angeles Times Fri Mar 06 2009 16:09:35 GMT+0900

[Afghan Supply Chain Becomes Weak Point...](#)
Washington Post Fri Mar 06 2009 15:26:12 GMT+0900

[Abu Ghraib MP Slain in Afghanistan...](#)
Washington Post Fri Mar 06 2009 15:25:57 GMT+0900

[Firm 'sold workers' secret data'...](#)
BBC Fri Mar 06 2009 13:40:13 GMT+0900

[Too many servers? Virtuozzo OS virtualization. Free Trial...](#)
Parallels Fri Jul 14 2006 21:00:00 GMT+0900

 [Refresh List](#)

WEBサイトを公開するためには、お客様にてHTMLファイルの作成、弊社サーバーへのアップロードをして頂く必要がございます。

ファイルのアップロードには、コントロールパネルの「ファイルマネージャー」または、FTPソフトをご利用下さい。



4-1. ご準備いただくもの

ご入金後に弊社から送付しております、『サービス開始のお知らせ』をご確認ください。

FTP のアカウント情報を記載いたしております。

FTP のアカウント情報は「コントロールパネル」からも確認が可能です。

1. コントロールパネルにログインし、「設定」のアイコンをクリックしてください。
2. アカウントプリファレンス グループにある「FTP ログイン」がユーザーID となります。
3. パスワードは表示されていないので、お忘れの場合には「新しいFTP パスワード」と「パスワードの確認」を入力して下さい。

4-2. コントロールパネルのファイルマネージャーを利用する

ファイルマネージャーを利用して、ファイルをアップロードする方法をご案内いたします。



コントロールパネルにログインし、ホスティング グループのファイルマネージャーをクリックしてください。

ファイルマネージャーのトップ画面が表示されます。

ファイルマネージャー

ファイル

選択対象を削除
 タイムスタンプ
 コピー/移動
 ディレクトリ作成
 ファイル作成
 サイズ

全 13 hosomi-test.biz アイテム

<input type="checkbox"/>	T	名前 ▲	サイズ	ツール	パーミッション	日時変更
<input type="checkbox"/>		anon_ftp	4.00 KB		rwxr-x---	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		bin	4.00 KB		rwxr-xr-x	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		cgi-bin	4.00 KB		rwxr-x---	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		conf	4.00 KB		rwxr-x---	3月 6, 2009
<input type="checkbox"/>		error_docs	4.00 KB		rwxr-xr-x	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		httpdocs	4.00 KB		rwxr-x---	2月 20, 2009
<input type="checkbox"/>		httpsdocs	4.00 KB		rwxr-x---	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		pd	4.00 KB		rwxr-x---	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		private	4.00 KB		rwx---	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		statistics	4.00 KB		r-xr-x---	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		subdomains	4.00 KB		rwxr-xr-x	3月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		vault_scripts	4.00 KB		rwxr-xr-x	2月 20, 2009
<input type="checkbox"/>		web_users	4.00 KB		rwxr-xr-x	2月 4, 2009

全 13 hosomi-test.biz アイテム

サーバー上に存在するディレクトリ名が表示されます。お客様に主に使用して頂くディレクトリは以下となります。ご確認ください。

- ・ **cgi-bin**
CGI スクリプトファイルを設置するためのディレクトリです。
- ・ **httpdocs**
このディレクトリにアップロードされたファイルがインターネットに公開されます。
- ・ **httpsdocs**
SSL 暗号化するファイルを設置するディレクトリです。
- ・ **private**
外部からのアクセスができないディレクトリです。ここにアップロードされたファイルはインターネット上に公開されません。

【お願い】

画面にある<ツール>にて、ディレクトリやファイルの名前変更や削除が可能ですが、初期設定時に設置されているディレクトリについては、名前の変更や削除を行われませんようお願いいたします。削除等をされますと、ご利用いただけなくなる場合がございますのでご注意ください。

「htdocs」をクリックしてください。

ファイルマネージャ

ファイル

選択対象を削除
 タイムスタンプ
 コピー/移動
 ディレクトリ作成
 ファイル作成
 サイズ

全 9 hosomi-test.biz / httpdocs アイテム

<input type="checkbox"/>	T	名前 ▲	サイズ	ツール	パーミッション	日時変更
<input type="checkbox"/>		..	4.00 KB			2月 17, 2009
<input type="checkbox"/>		css	4.00 KB		rWX r-X r-X	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		img	4.00 KB		rWX r-X r-X	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		movabletype	4.00 KB		rWX r-X r-X	2月 17, 2009
<input type="checkbox"/>		picture library	4.00 KB		rWX r-X r-X	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		plesk-stat	4.00 KB		rWX r-X r-X	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		test	4.00 KB		rWX r-X r-X	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		favicon.ico	20.0 KB		rWX r-X r-X	2月 4, 2009
<input type="checkbox"/>		index.html	8.00 KB		rWX r-X r-X	2月 4, 2009

全 9 hosomi-test.biz / httpdocs アイテム

index.html というファイルが表示されますので、チェックボックスをチェックして「選択対象を削除」をクリックしてください。

indexhtml は弊社で初期設定時に設置したファイルですので、お客様側にてファイルをアップロードされる際に削除をお願いします。

index.html ファイルの削除後、「ファイル作成」をクリックしてください。以下の画面が表示されます。

ファイルマネージャ

hosomi-test.biz / httpdocs に新しいファイルを作成する

ファイルアップロード

ファイルパス*

改行

ファイル作成

ファイル名*

HTMLテンプレートを使用します

* 必須フィールド

「ファイルのアップロード」の<参照>から、トップページにするファイルを選択し<OK>ボタンを押してください。

ファイルのアップロードが完了すると画面表示が切り替わります。

アップロードされたファイルが表示されていれば、作業完了です。

ウェブサイトの確認にはブラウザを起動して、URLを入力してください。コントロールパネルの<サイトプレビュー>からも確認が可能です。

トップページの優先順位は以下となります。

index.html > index.shtml > index.php > index.cgi > index.htm

4-3 . FTP ソフトを利用する

FFFTP でファイルをアップロードする場合のご案内をさせていただきます。

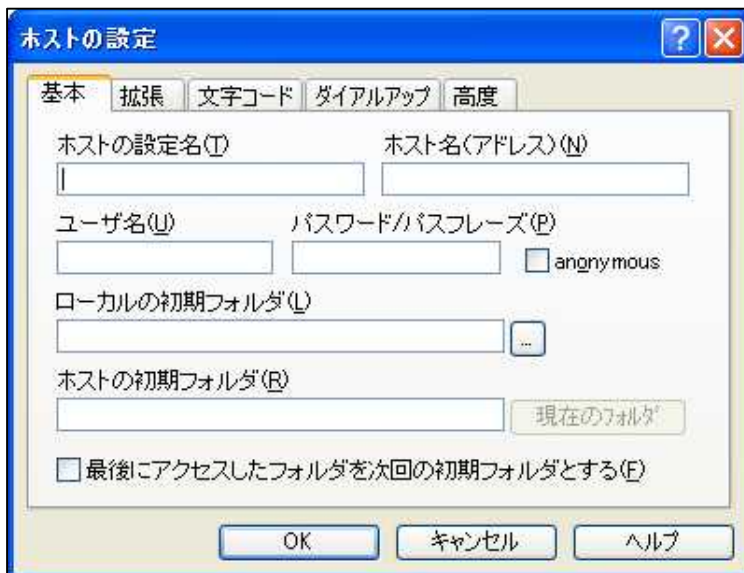
FFFTP のアイコンをクリックし、起動させてください。



起動すると「ホストの一覧」が表示されます。

「新規ホスト」をクリックしてください。

<ホストの設定>ウィンドウが評されます。



ホストの設定名

任意の文字列を入力してください。

ホストの設定名は社名や、ドメイン名など後から見てもわかりやすいものを設定してください。

ホスト名(アドレス)

ドメインを入力してください。

ユーザー名・パスワード/パスフレーズ

弊社から送付しております「サービス開始のお知らせ」に記載されている FTP アカウント、FTP パスワードを入力して下さい。

ローカルの初期フォルダ

右側にある、四角をクリックするとお客様側の初期フォルダを参照させることが可能です。コンテンツを保存されている場所を参照させて下さい。

入力が終わったら、「拡張」のタブをクリックしてください。

「PASV モードを使う」にチェックをして、「高度」のタブをクリックしてください。

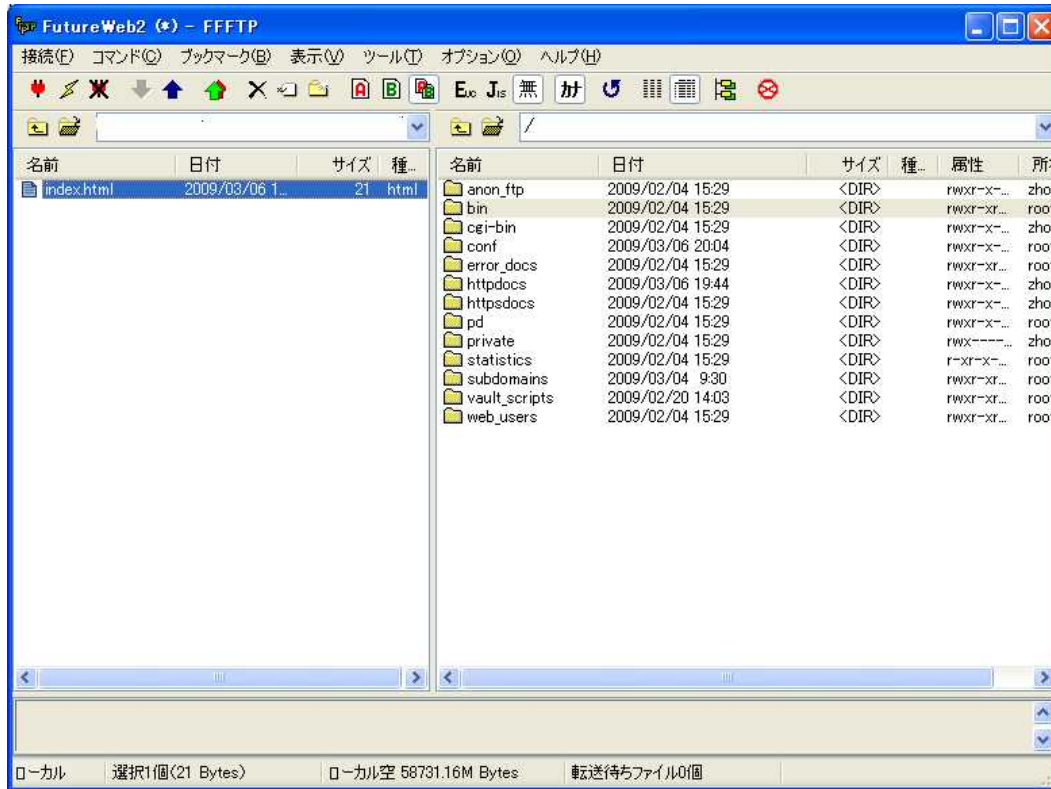
「LIST コマンドでファイル一覧を取得」にチェックをして、OK ボタンをクリックしてください。

ホスト一覧の画面が表示されますので、「接続」ボタンをクリックしてください。

この時点で何かエラーが発生した場合には、表示されるエラーメッセージを書き留めてお問い合わせ下さい。

接続が完了すると以下の画面が表示されます。

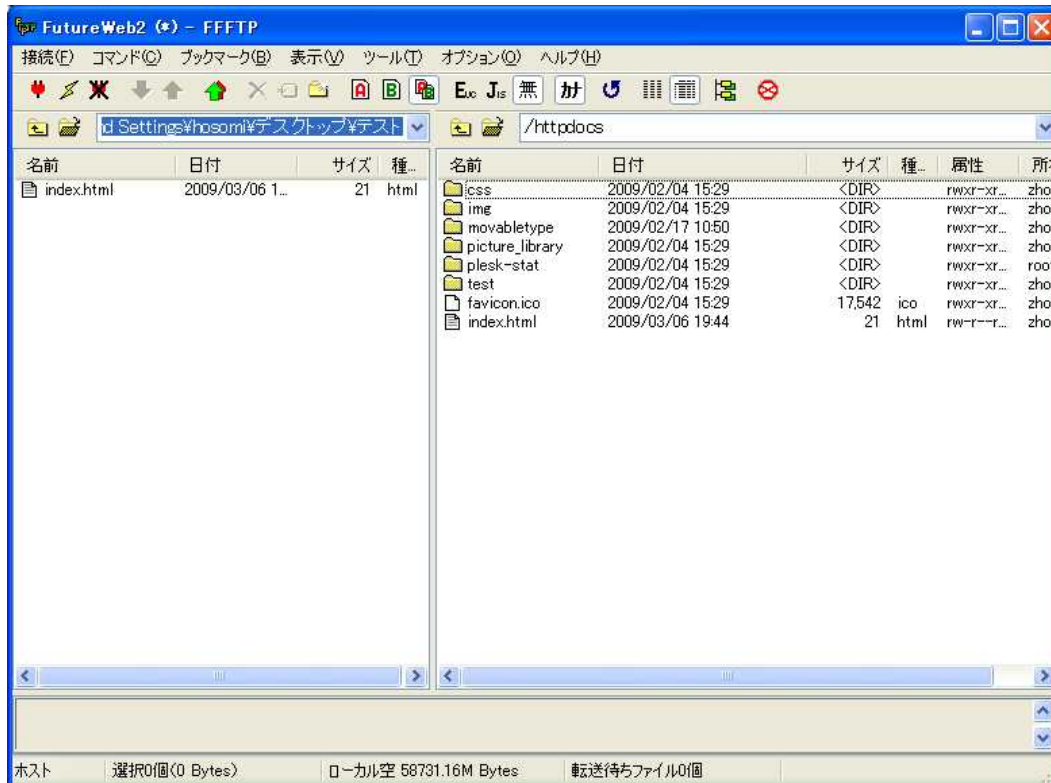
左側がお客様のパソコン、右側が FutureWeb2 のサーバーです。



ローカルの初期フォルダの設定時に、ファイルが保存されている場所を参照するように設定しておく、左側にファイル一覧が表示されます。

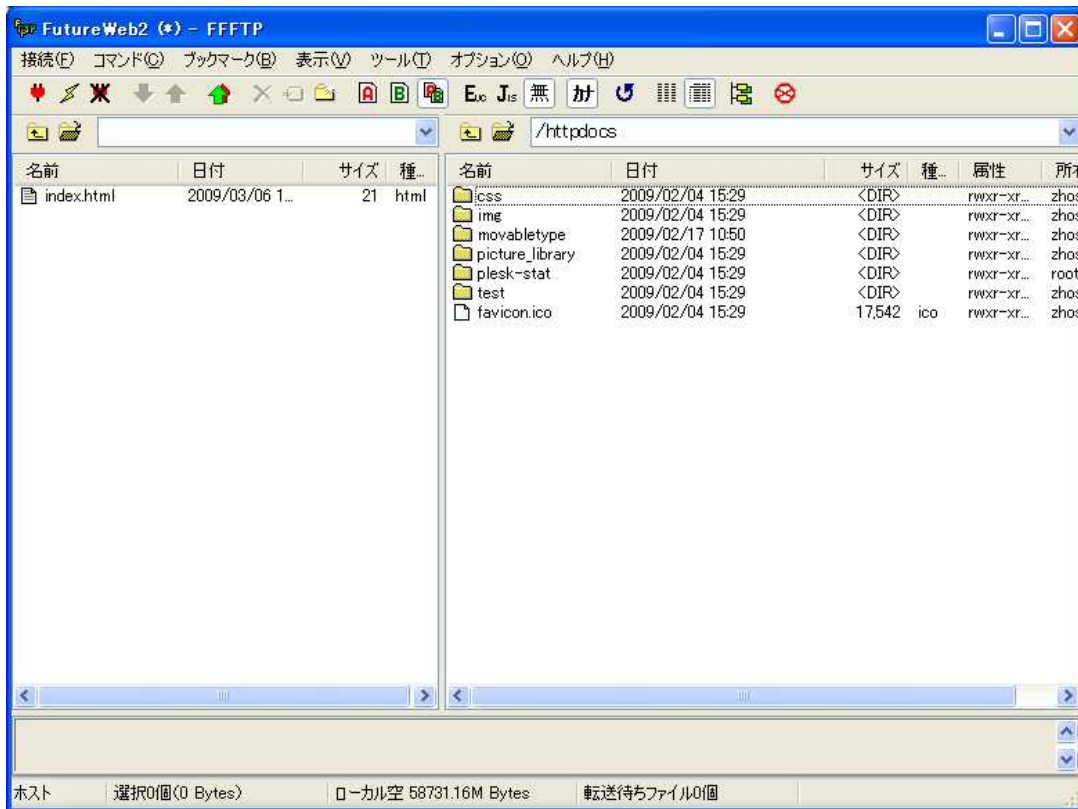
FutureWeb2 サーバー側に初期設定されているファイルやディレクトリを削除したり、名前を変更しないよう、ご注意ください。変更等をされますと、サーバーの機能が正常に利用できなくなる場合がございます。

サーバー側の「httpdocs」というフォルダをクリックして下さい。



初期設定時に設置されている index.html ファイルが表示されますので、ファイルを選択して右クリックして「削除」を選択してください。

ファイルを選択後 Delete キーでも削除が可能です。



お客様側(左側)にあるファイルをドラッグアンドドロップで「httpdocs」ディレクトリの中にアップロードして下さい。

アップロードされるファイルを選択して右クリックし「アップロード」を選択してもファイルのアップロードが可能です。

アップロードが完了すると、サーバー側(右側)に index.html というファイルが表示されます。

他のファイルについても同様にアップロードの作業を行って下さい。

ファイルのアップロード作業が完了されましたら、ウェブサイトの確認を行って下さい。

ウェブサイトはブラウザを起動して、ドメイン名を入力していただくと確認が可能です。

または、コントロールパネルにあるプレビューのアイコンをクリックしていただきますと、確認が可能です。

ドメインが有効となるまでの間、FFFTP でホストの設定を行う際、ホスト名にドメイン名を入力されますと FTP 接続をすることができません。弊社サーバーへのドメイン切り替えが完了するまではホスト名には IP アドレス、またはサーバー名を入力して FTP 接続を行って下さい。

FFFTP の設定方法について、弊社サイトの<各種設定>からご確認くださいませ。

<http://www.futureweb.jp/support/ffftp.html>

4-4 . FTP ログイン情報の変更について

FTP ログイン情報については、アカウント、パスワード共にコントロールパネルから変更が可能です。



コントロールパネルにログインしたら設定のアイコンをクリックして下さい。

以下の画面が表示されます。

ドメイン XXXXXXXXXX の物理ホスティング設定ページ

IPアドレス

IPアドレス XXXXXXXXXX

証明書 default certificate (管理者レポジトリ)

プリファレンス

SSL対応

SSL 認証を受けないコンテンツと同じディレクトリに、SSL 認証を受けるコンテンツを設置する

アカウントプリファレンス

FTPログイン *

古いFTPパスワード *****

新しいFTPパスワード

パスワードの確認

ハードディスククォータ MB 無制限

システムアクセス 拒否

Sitebuilder サポート

Sitebuilder を用いて Web サイトを作成し公開する

サービス

Apache ASP対応

SSI対応

PHP対応 (PHP の 'safe_mode' を有効(On)にする)

アカウントプリファレンスグループをご確認下さい。

FTP ログインの変更をされる場合には、ご希望の新しいFTP アカウントを入力して OK ボタンを押して下さい。

FTP ログインの設定に際して、特に制限は設けられていませんが、サーバーですでに利用されている単語や文字列を入力されますと、エラーになります。ご注意ください。

FTP パスワードは現在のものは表示されません。変更される場合には、「新しいFTP パスワード」と「パスワードの確認」を入力し、<OK>ボタンを押して下さい。

FTP パスワードはメールパスワードや、コントロールパネルのログインパスワードと同様に設定に際して制限が設けられています。ご注意ください。

OK ボタンをクリックして、「ホスティング設定が変更されました」と表示されたらログイン情報の設定完了です。